

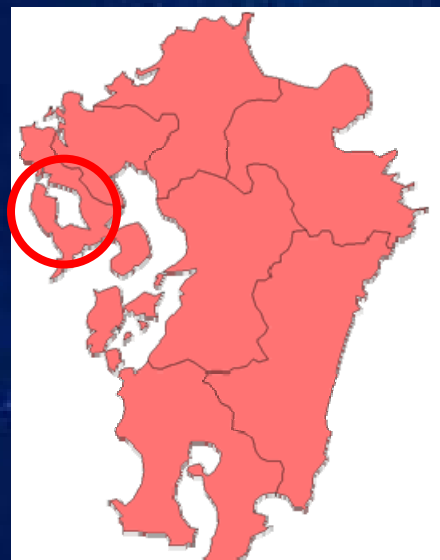
～宝の海をいつまでも～

大村湾(長崎県)

外海(東シナ海)

佐世保湾

大村湾



二重構造になっている大村湾

波静かな大村湾
(琴の海)



ハウステンボス



龍馬伝ロケに使われた帆船



世界初の海上空港である
長崎空港



針尾瀬戸に架かる西海橋
(うず潮が有名)



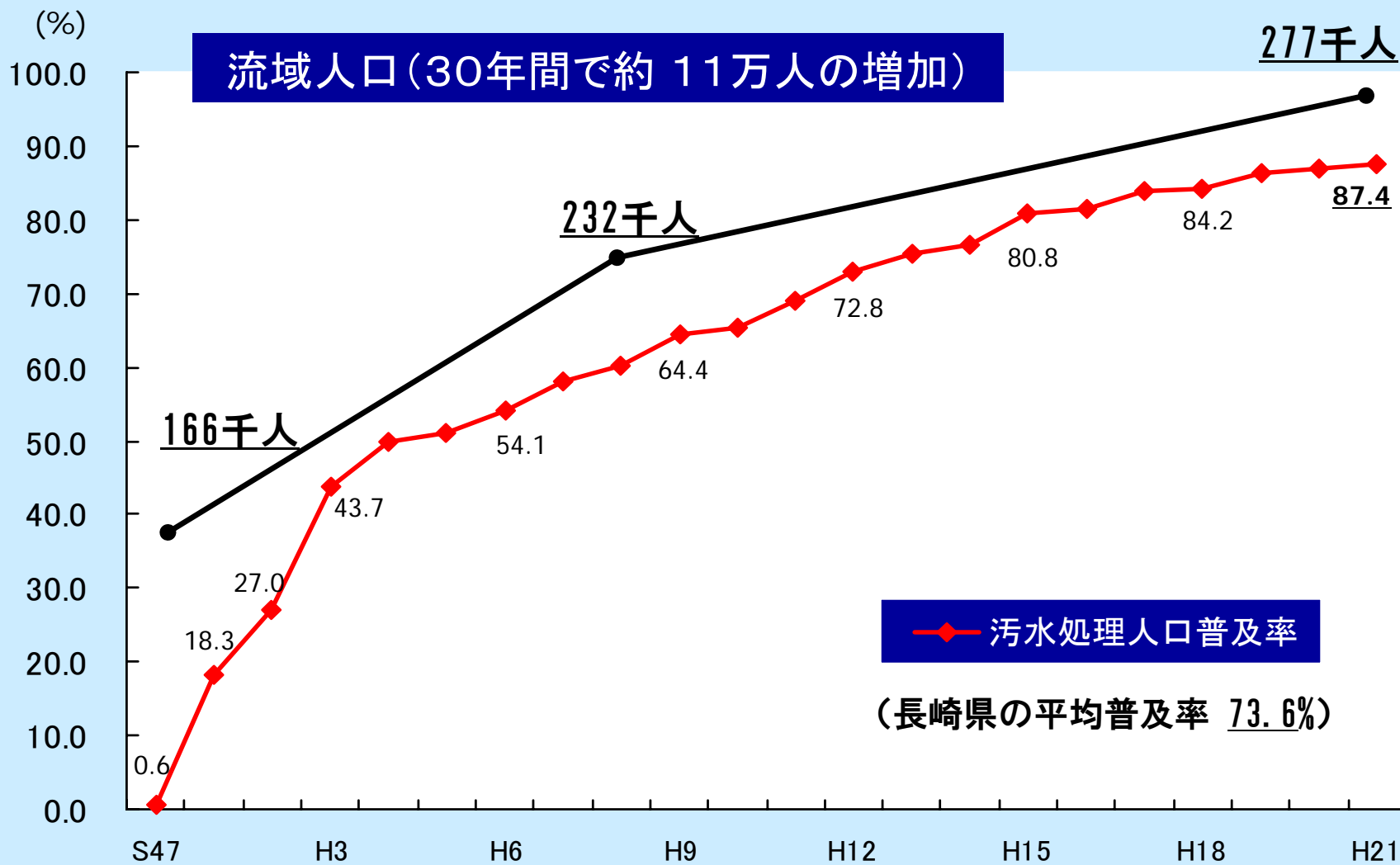
競艇発祥の地である大村競艇場



第1回レースのポスター



大村湾流域人口と汚水処理人口普及率





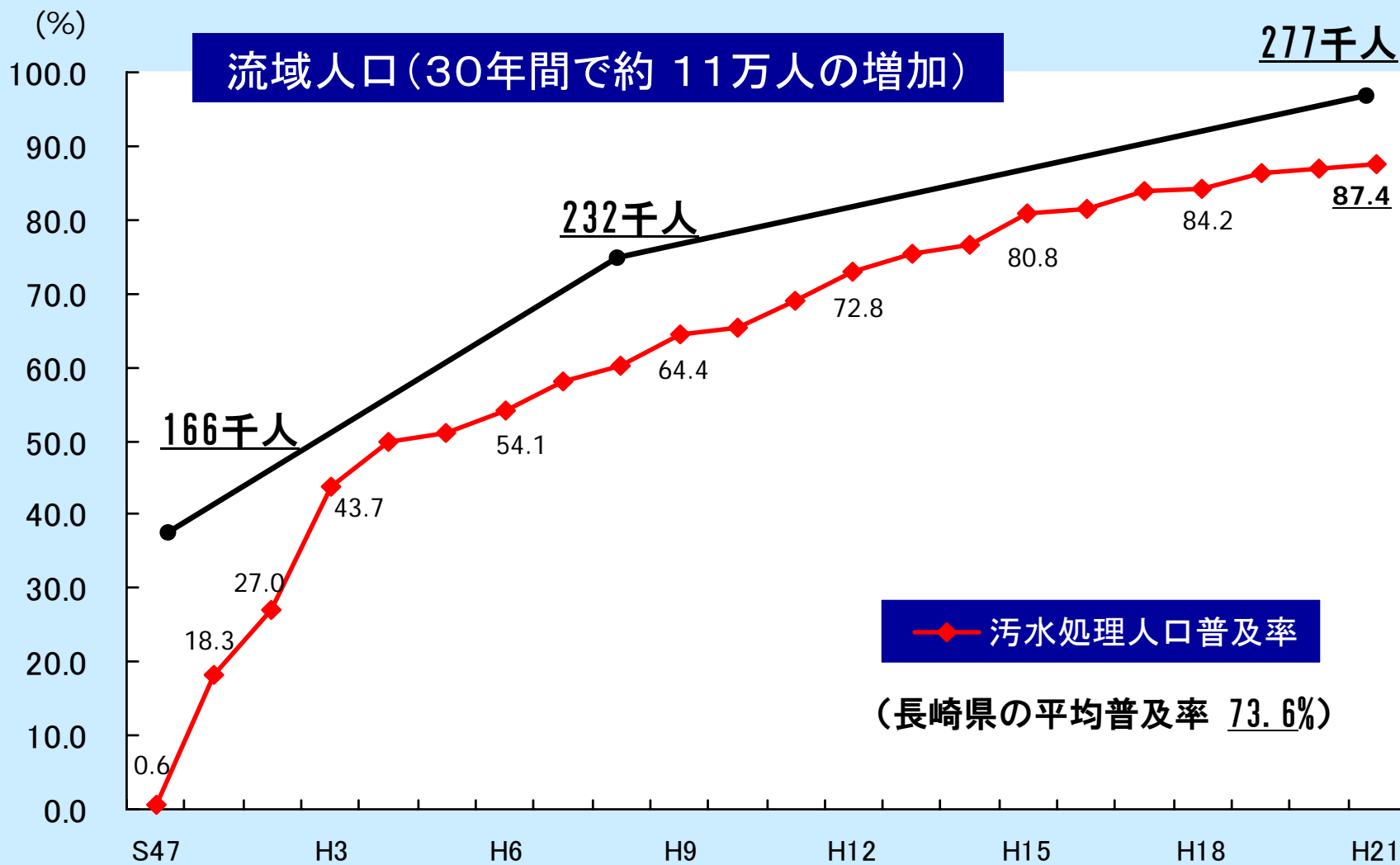
↑ 赤潮



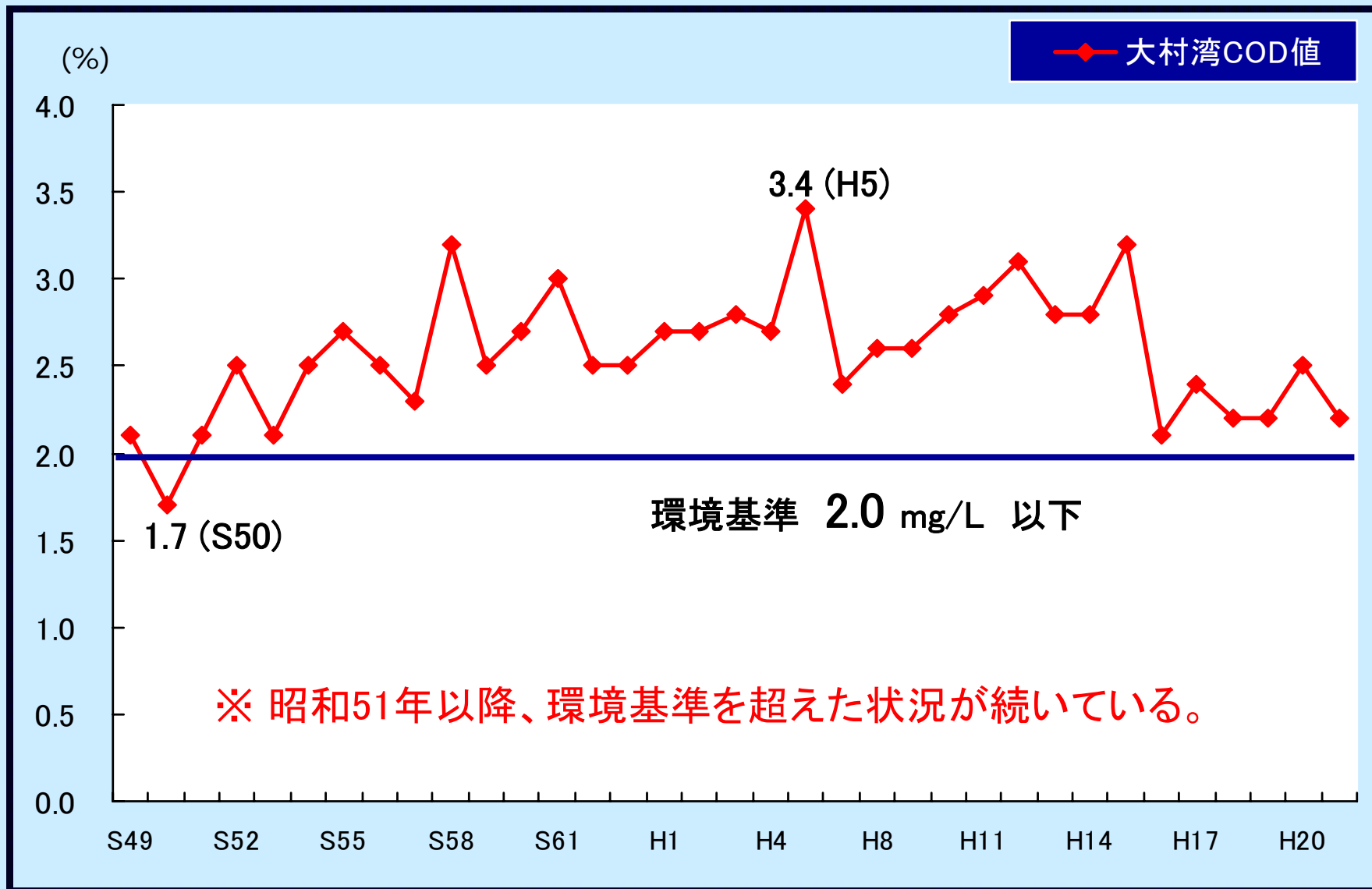
青潮 →

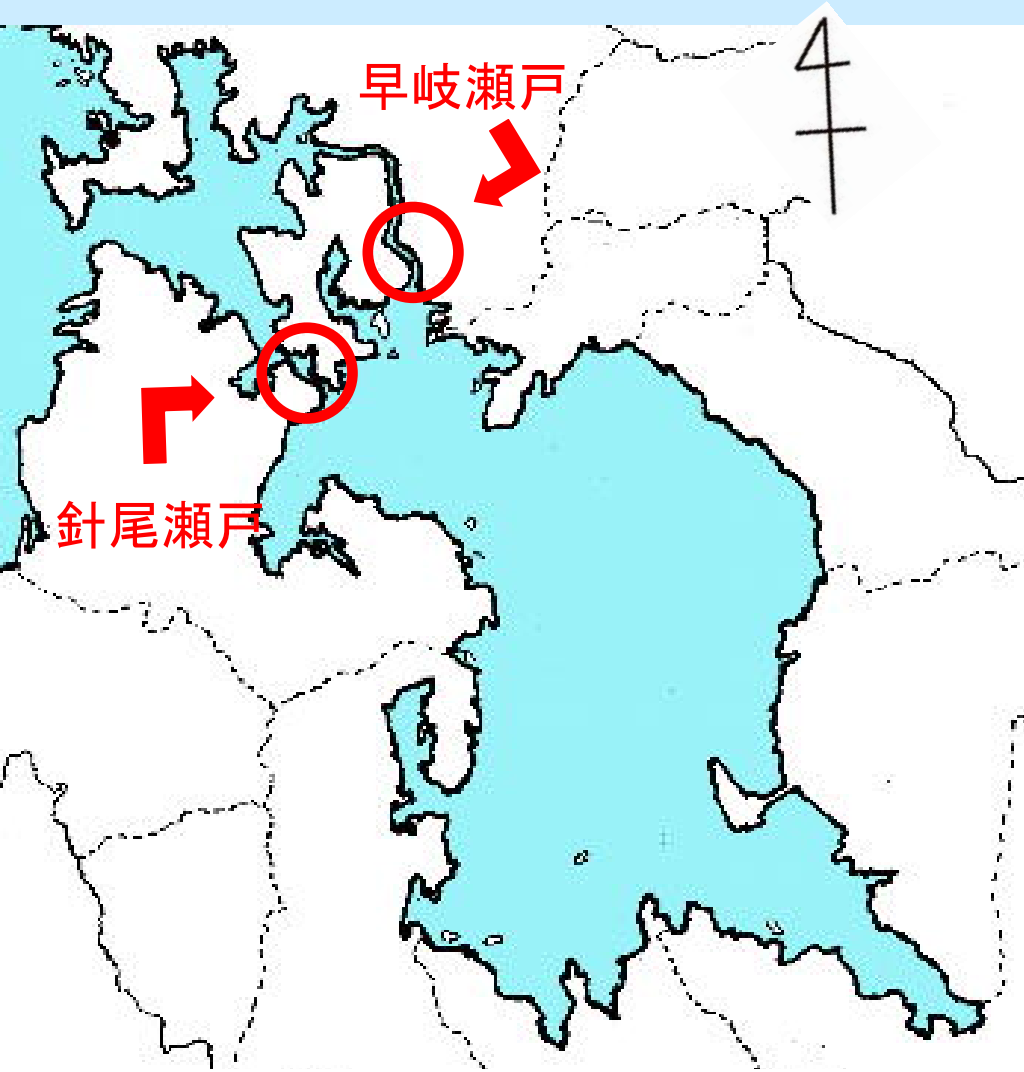


大村湾流域人口と汚水処理人口普及率



大村湾における化学的酸素要求量(COD)の経年変化





佐世保湾につながる2つの瀬戸で、針尾瀬戸の最も狭い所は対岸まで180m、早岐瀬戸では10mほどしかない。

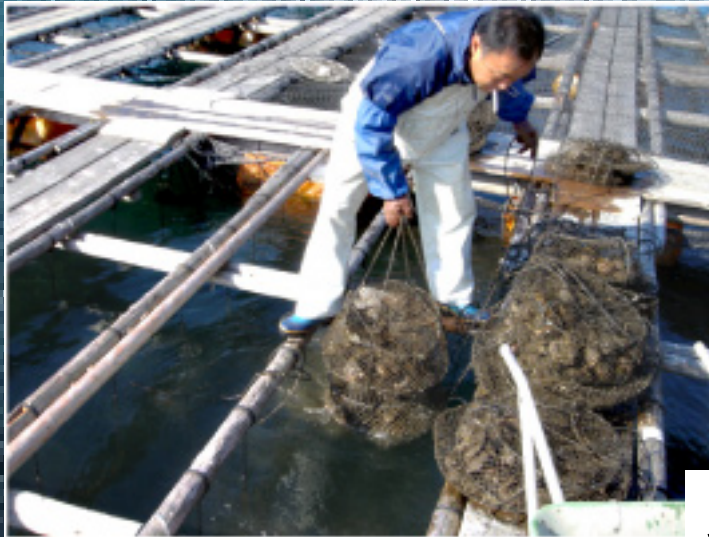


【漁業者による浮遊ゴミ回収】
(大村湾をきれいにする会)

大村湾産の真珠(養殖)



大村湾産として県民に
なじみ深いナマコ



大村湾では、養殖業と小型機船による底引き
網漁が主となっている。

カブトガニ



上空から撮影されたスナメリ



大村湾の生態系の頂点
に立つスナメリ



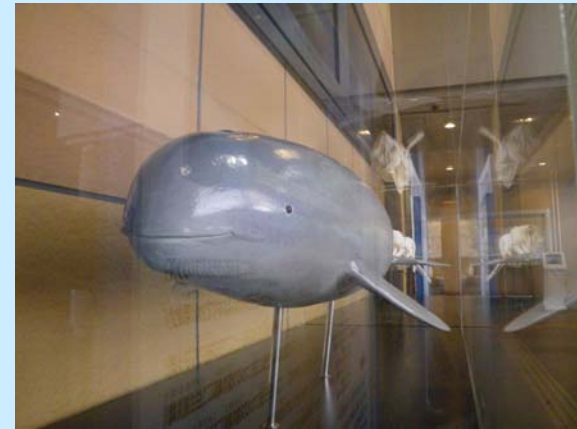


←海岸に打ち上げられたスナメリ(死亡状態)

大村湾のスナメリは数も少なく、外海へ回遊しないなど特有の性質をもつことから、長崎大学などにおいて、その生態調査(解剖)などが実施されています。

この検体は状態が良かったことから、調査後に大村市で剥製と骨格標本にして、イベントや環境学習に利用しています。

<大村市内の公共施設に展示している剥製と骨格標本>



大村湾ウォッチングの様子(大村市)



小学生を主な対象として、大村湾に直接親しんでもらうため、磯の生き物探しを実施しています。夏休み恒例イベントとして定着し、毎年多くの子どもたちに参加してもらっています。(今年は、タツノオトシゴも見つかりました。)



私たちの「宝の海」をいつまでも残していけるように、
共にがんばりましょう！



ご清聴ありがとうございました